

令和3年9月2日

桑名市長

伊藤 徳宇 様

桑名市議会議長

南澤 幸美



新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大により、8月27日から本市を包含する三重県が緊急事態宣言の対象地域として追加指定された。

このような状況の下、本市においては、国の指定に先立ち、「感染拡大防止緊急措置」として市独自の様々な対策を講じていただいているところではあるが、本市を含む北勢地域における感染者は急増しており、医療体制は極度に逼迫し、予断を許さない状況が続いている。

そこで市議会として、この危機的状況下において市民の安心安全を守るため、次の項目について速やかに対策を講じるよう強く要望する。

記

1. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、飲食店に対する時短営業及び酒類提供の自粛について、より一層の協力要請と併せて、新たな協力金の創設を国・県へ要望されたい。
2. 三重県（保健所）と連携し、自宅療養者を増加させないために宿泊療養施設の確保に努めるとともに自宅療養者の生命を守るために訪問診療・訪問看護への支援及び酸素ステーションの設置についても検討されたい。また、妊娠中の感染は重症化しやすいことから妊婦専用病床の確保や妊婦の早産のリスクを考慮した入院の優先順位づけなど対策を検討されたい。
3. 新型コロナウイルス感染症に感染された自宅療養者等に対して生活物資を提供するなどの生活支援を検討されたい。
4. 児童・生徒の学習機会の確保に最大限努められたい。特に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策による臨時休校期間中の低学年の児童、自宅待機・自宅学習が困難な児童の対応について学校で学習を受け入れるなどの対応を検討されたい。
5. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として保育の縮小及び臨時休園を検討される場合にあっては、エッセンシャルワーカーやひとり親世帯などで仕事を休むことが困難な方の子どもが必要な保育を受けることができるよう対応を検討されたい。
6. 市民に不安を与え、混乱や誤解が生じないように、市民の代表者からなる市議会へ、感染状況の最新情報と市の対策、進捗状況を速やかに提供し情報共有をより強化されたい。